

2017年7月24日

三菱電機株式会社

GPIF が運用対象とする 3 つの ESG 指数すべてに採用

三菱電機株式会社は、GPIF（年金積立管理運用独立行政法人）が運用対象とする、日本株の 3 つの ESG 指数『FTSE Blossom Japan Index』、『MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数』、『MSCI 日本株女性活躍指数（WIN）』すべてに採用されました。

当社グループは、今後もコーポレートステートメントの「Changes for the Better」の精神に則り、「グローバル環境先進企業」を目指し、グループ一丸となって、「持続可能な社会」と「安心・安全・快適」な生活が両立する豊かな社会の実現に貢献していきます。

今回選定された ESG 指数について

『FTSE Blossom Japan Index』

グローバルインデックスプロバイダーである FTSE Russell により構築された『FTSE Blossom Japan Index』は、環境、社会、ガバナンス(ESG)の対応に優れた日本企業のパフォーマンスを反映するインデックスで、業種ニュートラルとなるよう設計されています。FTSE Russell は、コーポレートガバナンス、健康と安全、汚職防止、気候変動といった ESG テーマの企業評価をおこなっています。『FTSE Blossom Japan Index』は、ESG 評価に基づき環境、社会、ガバナンスに関する多様な基準を満たしている企業により構成されています。

『MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数』

米国のインデックスプロバイダーである MSCI が、日本株の時価総額上位 500 銘柄の中から、業種毎に ESG 格付けが相対的に高い銘柄を選別して構築した指数です。

『MSCI 日本株女性活躍指数（WIN）』

米国のインデックスプロバイダーである MSCI が、日本株の時価総額上位 500 銘柄の中から、業種毎に性別多様性に優れた企業を選別して構築した指数です。

当社グループの CSR の取り組み

当社グループの CSR の取り組みについてはこちら。

<http://www.mitsubishielectric.co.jp/corporate/csr/index.html>

以上